

令和3年度 第Ⅱ期 実習報告書のまとめ

山梨県薬剤師会
薬学生受入対策委員会

① 感想

- 今回、初めて新コアカリキュラムでの実務実習でしたので、不安もありましたが、学生も積極性がありスムーズに進行できたと思います。また、基幹薬局だけでは、不十分な領域をこのようなコロナ禍の状況でも受け入れて補って頂いた同エリアの協力薬局や同グループ薬局には感謝しています。
- コロナワクチン（コミナティ）の希釈・充填の事前研修に参加させていただくことができた。薬局実習では自己注射しか触れることができなかつたため、よい経験になったのではないかと。「薬局実務実習指導パーフェクトマニュアル」を使用、+αで資料を用意し、スムーズな実習が行えた。
- しっかりとした学生でした。口数は少なかったですが、業務に関してはしっかりと聞いてくれました。大学でもしっかりと学習していたのだらうと思いました。まだまだ知識は少ないですが、前向きに取り組もうとしていました。ワクチンの希釈も良い体験になるのではと思いましたが、参加することはできませんでした。
- 11週を通し学生自身よく学習され積極的に質問する等、充実した実習となりました。コロナ禍ですが特別トラブルもなく、在宅実習もできました。集合研修については、声をかけて頂き助かりました。学生同士のコミュニケーションがとれ喜んでおりました。
- 実習に前向きに取り組む学生だったのでとてもスムーズにできた。
- 今期もコロナ禍で何かと制限のある中での開始となりました。大学側の感染への配慮や薬局での検温など体調管理に気を使い実施いたしました。患者様との対応もパーテーション越しとなり、声が通らず初めはコミュニケーションに苦労している様子でしたが、何度か対応していただくことで支障なく行うことができるようになりました。またコロナ禍で来局患者数の減少により、例年に比べると患者対応が少なくなってしまうように思えます。今回も関連書籍や業務マニュアル等を参考にしてできるだけ最新の情報で指導にあたることを心がけました。行き届かない点も多かったかと思いますが、なんとか実習を終えることができたのも指導薬剤師だけでなくパート・正規職員薬剤師に関係なく職員全体で学生に関わった結果だと思えます。今回も普段、意識することのない法令や届出事項、業務の一つ一つを見直すことができ自分自身の薬局管理・薬剤師業務に対する勉強になりました。
- 新コアカリになってから、2人目の受け入れでいまだ探りで進めて行く状況でした。来年の受け入れではさらに良いものにできるようにこれから準備していきたいです。
- 今回はじめて実習生を受け入れました。不安な面もあったが、終わってしまえば楽しく行うことができた。11週間が短く感じられた。機会があればまた受け入れたい。
- コロナ禍での実習だったため、不安もあったが無事に実習を終了できて安堵している。学生の実習指導を通して改めて勉強になった事があり、有意義な時間であった。

② 問題点と今後の課題

- 代表的な8疾患を意識して服薬指導をしてもらいましたが、疾患によっては繰り返し行えなかつた点が今後の課題です。

- 県庁や検査センターでの実習について、実習生が車の運転が苦手という理由で、今回参加できなかったが、参加してもらいたかった。本人の意欲や交通の便などの問題もあり、強制することもできない。
- 新型コロナの影響がありましたので、薬局スタッフともう少しコミュニケーションがとれば良かったと思っています。また、条件が悪くなかったからでしょうか？植物園などの活動がなかったですね。また、毎日の振り返りと毎週の振り返りは前回の大学と違っていましたので大変でした。
- コロナ禍において、学生は病院実習が始まる前にワクチンを接種する予定でしたが、薬局実習に入る前の方が良かったのではないかと思います。
- 地域別に行っている実習があり、もっと連絡をとりできる内容なら一緒にやったほうが良いと思う。
- コロナ禍で受診回数の減少による来局者の減少で投薬など患者対応の全体数が明らかに少なくなっています。今後も、実処方だけは全ての学習内容を網羅できないことも考えられますので、適宜ロールプレイやテキストを用いた処方解析など行いたいと思いました。OTC販売に関して今回は協力薬局に依頼したが、今後は自薬局で対応できる体制を整えていきたい。
- 当薬局前の病院ではコロナ禍での現状として処方の長期化が多くみられ、継続して患者と関わる機会が少なくなっている。どのタイミングから患者さんに直接かかわらせるかを再考していきたい。
- 当薬局は小児科・内科の門前である程度多くの症例を体験させることができたが、在宅や施設への配薬などは他店舗の協力が必要であった。OTCがあまりできなかった。
- 県によっては、受け入れられない大学があるのは問題ではないか。

③ 問題点・課題の改善点

- このコロナ禍ということもありますが、大学での事前学習がこの新コアカリキュラムで対応していくには少し不十分であったように思います。基礎的なことは、大学でもう少し実践してきてほしかったと思います。
- 薬剤師会の集合研修はとてもよかったと思っています。ありがとうございました。学校薬剤師は、新型コロナの影響もあり実際に小学校に伺うことが出来ませんでした。またこれもコロナの影響ですが、薬に関する研修会などがオンラインだったので参加が難しかったです。
- 指導にあたり、最新の情報を持つての指導が必要と考え、「薬局実務実習指導の手引き2018版」を参考として行おうと思いますが、他にお勧めの書籍等があれば、教えていただきたいです。自薬局で実習困難な内容は地域薬剤師会を通じて地域内で基本的には、対応できました。理想は一薬局で完結することですが、人員も不足する薬局が今後も増えてくるのが予想されます。地域での協力体制が必要不可欠です。
- 今回の実習でも意識して行っただが、直接話さないでも初期の段階から薬剤師の横につけて投薬時にどういった話をしているのかを確認し、自身の投薬までの経過を確認してもらうことを意識していく。

- 今回は指導マニュアルにこだわらずに実習をさせていただいたが、全体をマニュアルどおりに行うのはなかなか難しかった。

④ 協力薬局の感想・問題点と改善策

- 様々な薬局で実務実習を行うことで、いろいろな処方を経験でき、かつ各々の薬剤師の服薬指導を実際に見学できるので、学生にとっては良い参考になったと思います。集合研修に関しては、エリアによっては移動時間に時間を費やしてしまうため、スケジュールの組み方が難しかったですが、行政機関での研修やモバイルファーマシーの見学は、学生からも貴重な経験だったと意見があったので良かったと思います。
- 各々の薬局で診療科に特徴があり、その疾患や薬剤について深く学ぶことができたと思う。
- 協力薬局の先生方には、薬剤師会同様ととてもありがたく、貴重な勉強を実習生にさせていただいたと思っています。実習生からの報告で、他の薬局の話をお聞きすることもでき、私個人的にも勉強になりました。スケジュール調整が難しかったと思いますが、ありがとうございました。
- 心良く受け入れてもらい感謝している。
- 今回も薬局製剤・漢方製剤・OTC販売・在宅など当薬局実施不十分な内容を協力薬局の先生方に行っていただき大変感謝しております。今回も地域内での対応が難しく、他地域の薬局さんに協力をお願いしました。在宅など状況によっては、地域内での対応が難しくなることが考えられるため、今後も地域を越えた協力体制が必要に感じます。
- ほぼ処方箋調剤業務しか行っていない当薬局にとって集合研修はととてもありがたいものでした。ぜひ来年もよろしくお願いいたします。
- 今回は、在宅患者さんへの服薬指導と漢方を他薬局にお願いした。とても親切に対応していただき感謝しています。

実習生アンケート

長期実務実習 第Ⅱ期(令和3年5月24日～8月8日) 9施設9名

アンケート提出者:9名

病院実習 未:9 済:0

①今回の実習はあなたのニーズにマッチしましたか？

最低 1	2	中程度 3	4	最高 5
			2	7

未記入:

②指導薬剤師から受けた指導時間についてどうでしたか？

物足りない 1	2	中程度 3	4	充分 5
			1	8

未記入:

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

なし	あり	未記入
6	3	

④自分で思い描く薬剤師像と実際の薬剤師像とマッチしていましたか？

かけ離れていた 1	2	中程度 3	4	合っていた 5
	1		4	4

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

なし	あり	未記入	その他
7	2		

⑥主に実習を受けた薬局の指導薬剤師の対応はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
				9

⑦今回実習を行った他の薬局等での実習はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
				9

⑧今回の実習が今後(在学中、卒業後)に役立つと思いますか？

役立つ 1	2	中程度 3	4	役立つ 5
				9

コメント部分について

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

<あり> 2名

学校で習った処方内容と現場の処方内容の差を感じました。

服薬指導方法、薬歴の書き方など

思っていたよりたくさんのお話をやらせてもらえた。

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

<あり> 2名

<なし> 7名

まだ定まっていないのですが、色々な体験をさせていただき選択肢が広がった。

薬局・ドラッグストア ⇒ 薬局・ドラッグストア・病院

薬局 ⇒ 薬局

⑨今後の実習をより良いものにするためにお聞きます。

・実習を通じて、薬局の薬剤師の業務について理解でき、実際に働く薬剤師さんを見て自分が将来目標とする薬剤師像をイメージすることが出来ました。特に実習中に他の薬局や県庁など色々な場所の見学をさせていただき実習した薬局以外の場所で働く薬剤師の方の話も聞かせていただけたのが良かったです。

・様々な店舗で実習をさせていただき、それぞれの店舗でのやり方を見ることができたり、様々な医薬品や疾患に触れることができたので良かったです。コロナワクチンの希釈等の研修に参加させていただき、とても貴重な経験ができて良かったです。

・実習生に向けて研修が何度か開かれたため、薬局薬剤師以外の業務内容についても学ぶことができて良かった。

・最初はご迷惑をかけないようにと思っていましたが、迷惑だなんて思わないで何でもやってねとお願いいただき、一通りの業務を教えていただいた。他店舗にもつれていただき、色々な目線で薬剤師としての役割を学ばせていただいた。この薬局で実習ができて本当に良かったです。

・最初は不安でいっぱいだったが、薬局の方がみんな優しくかったので、実習が楽しくたくさんお話を学ぶことができた。麻薬などの廃棄の仕方を実際見れたら良かったと思う。

・受付業務や調剤、服薬指導といった一連の業務を経験することができてよかったです。OTCは別の薬局に行き、どのように販売しているのかを教えてください、薬局製剤も体験することができて、とても勉強になりました。

・様々な施設で実習を行うことができ、実習を行った薬局では学べないことも学べてよかったです。チーム医療についての実習があれば、レポートを充実させることができると感じました。11週間に渡って実習をさせていただき、ありがとうございました。今後の病院実習も頑張ります。

・実習先の薬局の薬剤師のみなさまが非常に丁寧かつ親切に指導してくださり、色々なことを学ぶことが出来たので良かった。また、自分が学びたいこと(ex、糖尿病患者への服薬指導、往診同行、在宅医療など)に、指導薬剤師が積極的に動いてくれ、他の薬局、施設の協力のもと、色々な経験をすることが出来たので良かった。自分の今後の在り方についても考えることが出来ました。

・様々な疾患の患者様に対する服薬指導を多く経験させていただき、薬剤師としてどのように関わることができるかについて教えていただけたこと。